

学部共同研究テーマ

三八地区における健康影響の近未来予測

はじめに

本論は、本学部スタッフのうち学部プロジェクトに参加した教員により行われた研究成果を中間報告としてとりまとめた内容である。一連の研究は、本学が位置する三八地区における地域に、健康の分野から何ほどかの貢献ができることを目指している。「三八地区における健康影響の近未来予測」という包括的研究テーマのもとに、以下のように個々の研究課題が設定されている。これらは、平成20年度に取り組んだ研究の要約であり、今後の研究を方向づける内容ともなっている。

本プロジェクトは、基本的には学生の協力を求めながら推進されている。したがって、研究の過程で人間健康学部学生の参加があり、彼らにとっては研究がどのような考え方にもとづいてなされるのかを学ぶよい機会となっている。

今後、研究成果が学会の場や地域の随所で公表されることにより、本学部の研究教育の特色をよりよく知っていただくことになることを強く願うものである。

研究代表者 畑山俊輝

- 1) 三本木 温・渡辺 英次・渡邊 陵由・岩館 千歩・三島 隆章
研究課題：八戸市ご当地健康体操の開発と普及の試み
- 2) 渡辺 英次・三本木 温・渡邊 陵由・三島 隆章・岩館 千歩
研究課題：地域健康づくり事業のサポート ～階上地区の事例～
- 3) 畑山 俊輝・深澤 伸幸・金地美知彦
研究課題：八戸地域の朝市や祭りにみる心理的ストレス対処の様式
- 4) 藤宮 芳章・大久保圭祐
研究課題：青森県に産するツバヒラタケの免疫薬理学的研究
- 5) 佐々木 亮・吉田 稔
研究課題：三八地区住民の疾病および死亡原因に関する調査
- 6) 小幡佐久子
研究課題：大学生による高齢者支援の効果
- 7) 瀧澤 透
研究課題：青森県の保育所におけるアレルギーの実態について
- 8) 篠崎 良勝
研究課題：八戸大学における資格講座への実践的取り組みの推進
- 9) 石川 彪
研究課題：地方自治体の地域福祉計画はじめ各種行政計画に対する支援